研究内容説明書

作成日：2026 年　10 月　10 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

成人期 ADHD の症状と QOL

１．研究の対象および研究対象期間

2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日まで昭和医科大学烏山病院精神科を受診し、注意欠如多動性症(以下、ADHD)と診断され、かつ、ADHD 以外の精神科疾患の併存障害の診断はされていない 18 歳以上の患者さん。

２．研究目的・方法

研究目的：ADHD は発達障害の中でも最も有病率の高い障害です。しかし有病率の高さにも関わらず当事者の支援ニーズの実態把握が十分に進んでいないことが現状です。本研究は当事者の具体的な支援ニーズを明らかにし必要な支援を充足させウェルビーイング向上に繋がる支援政策や制度の検討に資することを目指します。

方法：複数の心理検査のデータを統計学的に解析し、成人期 ADHD の支援体制に必要な特徴を明らかにします。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日までとします。

４．研究に用いる試料・情報の種類

診療録、および実施した心理検査から①年齢、②性別、③以下の心理検査の結果として

・CAARS・AQ・JART・GHQ30・WHOQOL26・AAQOL・SFS-J を収集します。

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

６．研究組織

研究責任者　研究機関名　昭和医科大学医学部精神医学講座　氏名　鈴木　洋久

分担研究者　研究機関名　昭和医科大学医学部精神医学講座　氏名　岩波　明

研究機関名　昭和医科大学医学部精神医学講座　氏名　中村　暖

研究機関名　昭和医科大学医学部精神医学講座　氏名　米良　健輔

研究機関名　昭和医科大学医学部精神医学講座　　氏名　石原　里彩

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院　　氏名：鈴木　洋久

住所：〒157-8577　東京都世田谷区北烏山 6-11-11　　電話番号：03-3300-5232